

議題

① 革新事業創造戦略の推進について

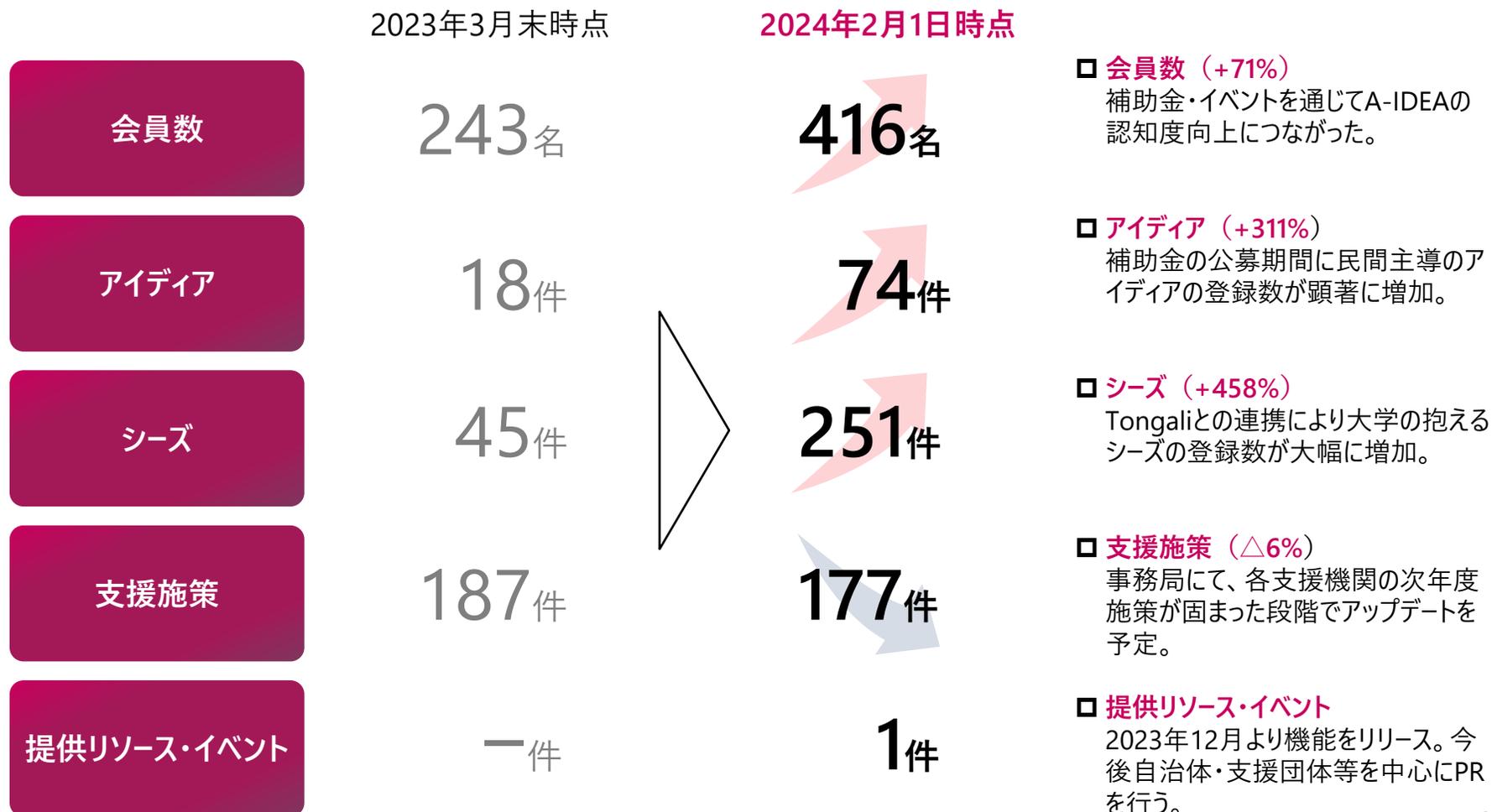
2023年度の活動スケジュール

| マイルストーン | | 2023年 | | | | | | | | | | 2024年 | | |
|-------------------|----------------------|---|------|--|-----|-----------|-----------|---|------|---------------|-----------|--|---|--|
| | | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | |
| 革新事業創造戦略会議 | | | | 第5回 | | | | 第6回 | | | 第7回 | | | |
| 主なアジェンダ | | | | <ul style="list-style-type: none"> 優れた提案（補助金）の選定 A-IDEAの広報に関する報告 <ul style="list-style-type: none"> -PFのデザイン・機能改善 -イベントの企画案 | | | | <ul style="list-style-type: none"> 優れた提案（官民連携）の選定 A-IDEAの広報に関する報告 <ul style="list-style-type: none"> -PFのデザイン・機能改善 -イベントの開催実績 モビリティイノベーションPJの報告 | | | | <ul style="list-style-type: none"> 戦略の推進について 革新事業の進捗状況について | | |
| プラットフォームの管理・改修・運営 | | | | | | | | | | | | | | |
| ア | デザインや構成の改良 | 企画 | | | | | | | | WEB リニューアル | | | | |
| イ | 機能の改良 | | 機能追加 | | | | | | 機能追加 | | | | | |
| ウ | 運営 | アイデア・シーズの募集、マッチング、（12月～）支援施策/提供リソース・イベントの登録 | | | | | | | | | | | | |
| イベントの開催 | | | | | | | | | | | | | | |
| ア | プラットフォームの活性化に向けたイベント | | | | 第1回 | | | 第2回 | | | 第3回 | | | |
| 戦略会議で採択した革新事業 | | | | | | | | | | | | | | |
| ア | あいちモビリティイノベーションPJ | 第1回 PT | | 推進プラン作成 | | | | | | 第2回 PT | | | | |
| | | | | | | JMS 出展 | ITS 出展 | | | | SMS 出展 | | | |
| | | | | | | | | F/S（事業化）調査 | | | | | | |
| イ | あいちスポーツイノベーションPJ | | | | | | | | 採択 | 提案の具体化 | | | | |
| ウ | 革新事業創造事業費補助金 | 広報・PR 説明会開催 | | | 採択 | 執行（9件） | | | | | | | | |

2023年度の会員数等の増減

- 革新事業創造事業費補助金の交付やイベントの開催をフックに、会員数・アイデアの登録数は増加。
- 2023年12月にリリースした支援施策/提供リソース・イベントの登録についても、今後自治体・支援団体等を中心にPRを行いA-IDEAの活性化につなげていきたい。

A-IDEAの稼働状況



- 2023年12月にA-IDEAのロゴマーク・WEBサイトをリニューアルし、A-IDEAのコンセプトやメリットを利用者へ訴求。
- 会員が所有・実施する「リソース」「イベント」「支援施策」を登録できる機能を追加。
- 2024年度は具体的な取り組みイメージを利用者が持てるよう「活用事例・共創事例」等をサイトに掲載予定。

2023年度の実績

2024年度の方針

デザイン

- 2023年12月にA-IDEAのロゴ・WEBサイトをリニューアル。構成の見直し、掲載情報等の追加により、利用者の利便性向上を図る。



- 既に採択している優れた提案について「実績」「利用者の声」として掲載。

機能

- 研究開発・実証実験の場を求める会員等への情報提供ツールとして、**企業や研究機関、行政が所有する「リソース」（施設・土地等）や、展示会やセミナー等の「イベント」**を掲載できる**「提供リソース・イベント登録機能」**を実装。
- 金融機関や行政等、企業支援を実施している会員が、補助金や金融支援、専門家派遣等の支援施策を登録できる機能を実装。
- 会員同士のメッセージ送受信機能について、使い勝手向上のためにインターフェースを修正するとともに、トラブル回避のためにブロック機能を追加。
- アイディア・シーズの『鮮度』を維持するため、登録から一定期間経過したアイデア・シーズについて、登録者に対しリマインドメールを送付する機能を追加。



プラットフォーム活性化に向けたイベントの開催

- A-IDEAの認知度向上・利用促進を目的に、2023年度は各施設・イベント等と連携し計3回のイベントを開催。
- 登録者増にもつながり「継続開催してほしい」「A-IDEAをコミュニティ化してほしい」という前向きな声が寄せられている。
- 2023年度はインプットを中心としたプログラムであったが、2024年度は参加者アンケート等も参考にしながら、アイデアへの登録に直結するようなアウトプットを意識したプログラム設計を検討していく。

A-IDEA TRIGGER

- 2023年度は合計3回（8月・11月・3月）のイベントを開催。
- 第1回はモビリティイノベーションPJの紹介とPJメンバーによるパネルディスカッションを実施。



(参加：現地50名 オンライン27名@なごのキャンパス)

- 第2回はモノづくり企業のためのイノベーション戦略についての講演と事例紹介を実施。



(参加：現地104名 オンライン62名@メッセナゴヤ)

- 第3回は2024年3月14日にMeet up Chubuと連携し開催予定。今年度補助金案件として採択したアイデアや、次年度補助金のPRにつなげる。

| | |
|----------|--|
| テーマ | 革新事業創造事業費補助金のPR |
| 日時 場所 | 3/14(木)15:00~17:00 @NAGOYA INNOVATOR'S GARAGE |
| 内容 | <ul style="list-style-type: none"> ● 革新事業創造事業費補助金の説明 ● 今年度採択された補助金案件（民間主導のアイデア）の説明/進捗報告 <p>【登壇者】 KUROFUNE(株)様、グランドグリーン(株)様、(株)氷感サプライズ様、Hubbit(株)様、(株)箕浦様</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 交流会 |

- 2024年度も継続してイベントを開催予定。
- アイデアへの登録に直結するようなアウトプットを意識したプログラム設計を検討中

議題

② 戦略会議で採択した革新事業の進捗状況について

革新事業創造事業費補助金

- 2023年度は9件の優れた提案を採択し、補助金を交付決定。
- 2024年度も同様に補助金の公募を実施（2024年3月中旬頃より告知・説明会等を開始予定）。

2023年4月10日～5月31日
提案・申請受付
→42件の提案・申請を受理

2023年7月7日
第5回革新事業創造戦略会議
→9件の優れた提案を選定

2023年7月24日
9件を革新事業として採択
→補助金の交付を決定

2024年2月26日【本日】
第7回革新事業創造戦略会議

2024年3月20日
補助事業終了

2024年5月末
補助金支払（予定）

7月24日に採択した革新事業（＝補助金交付先）一覧 <50音順>

| | 提案者名 | プロジェクト概要 |
|---|-----------------------------|--|
| 1 | KUROFUNO株式会社 (名古屋市西区) | 在日外国人労働者がスマホアプリで利用できるオンライン医療通訳サービスの開発 |
| 2 | グランドグリーン株式会社 (名古屋市千種区) | 認知症予防等に効果のある栄養素を多く含む高機能性作物の開発・生産・販売 |
| 3 | 株式会社SUPWAT (東京都中央区) | 製造業の課題解決・効率化を実現するデータ分析・モデリング技術の活用及び生産条件最適化プラットフォームの提供 |
| 4 | 大豊工業株式会社 (豊田市) | 高性能膜を組み合わせた独自技術によるメッキ加工処理水の低コスト・低エネルギーな循環システムの構築 |
| 5 | Hubbit株式会社 (東京都品川区) | 軽度認知症者向けコミュニケーション自動化アプリの提供 |
| 6 | 株式会社氷感サプライズ (知多市) | 超急速冷凍システム活用の蓄冷材及びIoT温度管理システムを搭載した低温物流向け梱包資材の開発による冷蔵・冷凍トラックを用いない低温物流システムの構築 |
| 7 | 株式会社ヘルスケアシステムズ (名古屋市昭和区) | 郵送での糖尿病検査実施及び検査データの機械学習システムによる予防行動パーソナライズサービスの提供 |
| 8 | 株式会社箕浦 (岐阜県安八郡神戸町) | 農業分野における温室効果ガス削減・カーボンクレジット創出を実現する稲わら由来のバイオメタン生成技術の開発 |
| 9 | 株式会社ミライ菜園 (名古屋市中村区) | 気象データ・病害虫発生履歴から病害虫の発生タイミングをリアルタイムで推定する病害虫予報AIアプリの開発 |

あいちモビリティイノベーションプロジェクト (2023年度の実績)

- 第1号の官民連携プロジェクトとして、「あいちモビリティイノベーションプロジェクト」を推進。2023年5月に関係者と連携協定を締結。
- 2023年度は「推進プランの策定」「事業化調査」「普及啓発」の取り組みを進めた。

PJの目的

- ドローン・空飛ぶクルマ・自動運転車が同時に安全に制御され、**人やモノの移動に「境界」がなくなった新しいモビリティ社会の構築を図る。**
- 新しいモビリティ社会の実現に向けた**革新的ビジネスモデルの創出を図り、その社会実装を通じて社会課題（物流クライシス、人の移動の多様化・最適化、災害対応）を解決する。**
- 自動車・航空宇宙産業の世界的な集積地である強みを生かし、**次世代モビリティの基幹産業化を図る。**

推進体制



愛知県、民間事業者6社※で連携協定を締結するとともに、プロジェクトチームを設置 (2023年5月)

※ (株)プロドローン、(株)ジェイテクト、名古屋鉄道(株)、(株)Sky Drive、(株)テラ・ラボ、VFR(株)

2023年度の取組

- (1) プロジェクトの将来像やロードマップを示した「推進プラン」の策定
- (2) ドローンの社会実装に向けた事業化調査 (3テーマ)
- (3) ジャパンモビリティショー等への出展を通じた普及啓発

プロジェクトの目指す姿 (推進プランより)

革新的ビジネスモデルの創出・横展開により、次世代モビリティの需要を拡大
その需要を愛知県に取り込み、産業拠点としての機能強化を図る好循環を実現

柱1 空と道がつながる新しいモビリティ社会の実現 (需要の創出)

革新的ビジネスモデルの国内外への横展開による需要の拡大

好循環の実現

柱2 次世代空モビリティ産業の基幹産業化 (供給力の強化)

国内外の需要を愛知県内に取り込み、産業拠点としての機能を強化

あいちモビリティイノベーションプロジェクト (2024年度の方針)

- 2024年度は策定した「推進プラン」に基づき、「ローンチモデルの実装に向けた取組」「次世代モビリティの基幹産業化に向けた調査」「次世代モビリティの社会受容性向上に向けた普及啓発」の3つの事業を推進。

2024年度の方針

事業内容

(1) ローンチモデルの実装に向けた取組

- ・物流用ドローンの社会実装に向けた実現可能性調査及び運営事業者の参入支援
- ・大規模災害発生直後及び平時のビジネスにおけるドローン活用可能性の検討
- ・空飛ぶクルマ社会実装に向けた事業適地の調査等の実施

【ローンチモデル】

物流



【画像提供】株式会社プロドローン

河川流域や本州離島間を航路とした高ペイロードドローンによる物流サービス

人流



【画像提供】株式会社SkyDrive

限定されたエリアでの空飛ぶクルマによる遊覧飛行

災害対応



【写真提供】株式会社テララボ

災害時：デジタルマップを活用した被災地の情報収集
平時：デジタルマップを活用した各種サービス（インフラ点検等）の実施

(2) 次世代モビリティの基幹産業化に向けた調査

(3) 次世代モビリティの社会受容性向上に向けた普及啓発

事業スケジュール (予定)

※本プロジェクトは、財源として国のデジタル田園都市国家構想交付金を活用する想定をしており、交付金を獲得できない場合には、一部事業内容を変更する可能性あり。

2023年度

プロジェクトの将来像やロードマップを示した「推進プラン」の策定・環境整備等

ドローンの社会実装に向けた事業化調査（3テーマ）

ジャパンモビリティショー等への出展を通じた普及啓発

2024年度以降

ローンチモデル実現に向けた体制構築・環境整備等

次世代モビリティの基幹産業化に向けた取組の推進

各種イベント出展等を通じた普及啓発

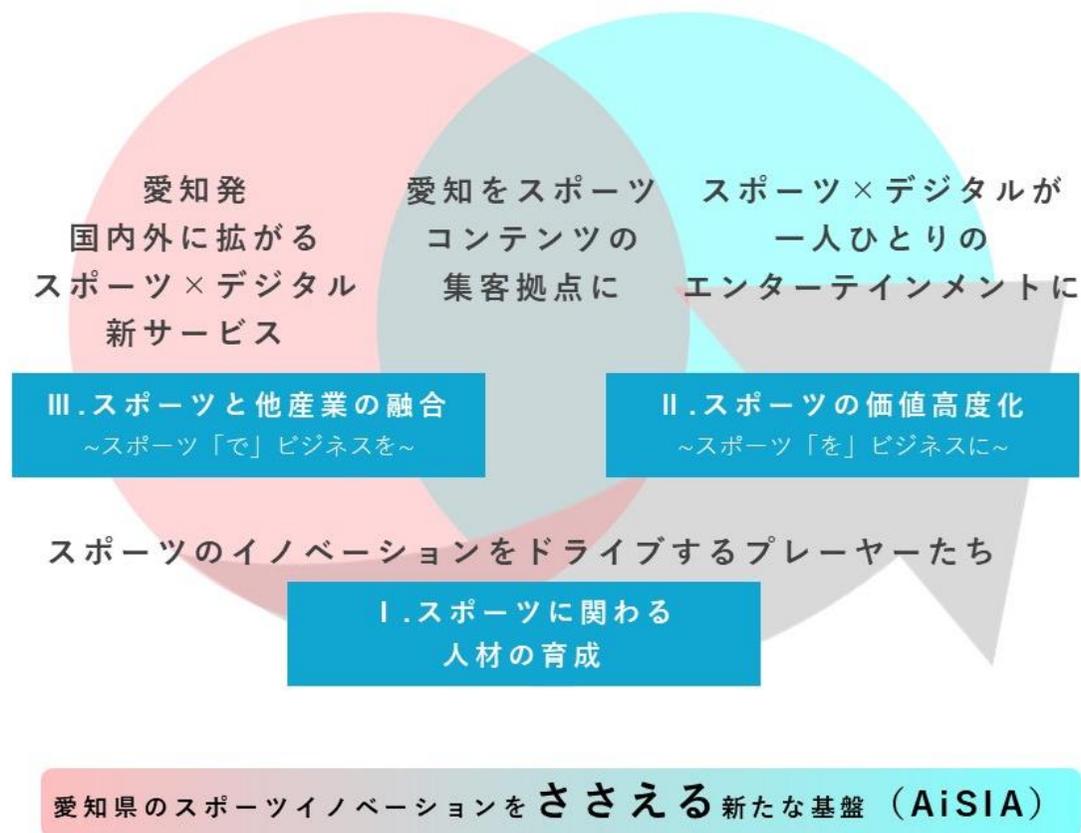
あいちスポーツイノベーションプロジェクト

- 2023年11月に第2号の官民連携プロジェクトとして、「あいちスポーツイノベーションプロジェクト」を革新事業に採択。
- 2024年1月から愛知県・中日新聞社で検討チームを立ち上げ、プロジェクトの具体化に向けた検討を開始。

中日新聞社の提案内容

2025年の**愛知国際アリーナ開業**、2026年の**アジア・アジアパラ競技大会**開催などを起爆剤として、スタートアップ等との連携を図り、**新たなビジネスチャンスの創出**や**スポーツの成長産業化**、**スポーツを通じた地域の活性化**を目指す。

【プロジェクトの全体像】



あいちスポーツイノベーションプロジェクト (2024年度の方針)

- 2024年度は6月(予定)にコンソーシアムを設立し、「講演会等の開催」「スポーツチーム等との連携共創事業」「スポーツと他産業による地域課題解決共創モデル事業」の3つの事業を推進。

事業内容

(1) コンソーシアムの設立・運営

- ・推進母体となるコンソーシアムの設立・運営
- ・スポーツチームのニーズ調査等、プロジェクト推進に必要な調査の実施

(2) 講演会等の開催

- ・スポーツ産業を支える人材育成を目的とした大学生等を対象とする講演会・ワークショップ等の開催

(3) スポーツチーム等との連携共創事業

- ・集客等スポーツチーム共通の課題解決の取組に向け、事業提案を募集・選定し、実証事業を実施

(4) スポーツと他産業による地域課題解決共創モデル事業

- ・スポーツチーム等が、民間企業と連携し展開する地域課題解決に資する取組を、モデル事業として実施

【コンソーシアム概要】

- 名称
Aichi Sports Innovation Axle (AiSIA (アイシア))
- 設立時期(予定)
2024年6月頃
- 主な参画団体
大学、スポーツチーム、企業、スポーツ関連団体等
- 事務局
・(株)中日新聞社
・愛知県(あいちスポーツコミッション事務局)

事業スケジュール(予定)

| 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 |
|------------------------------|---------------------|---------------------------------|
| ★STATION Ai オープン(10月) | ★愛知国際 アリーナ開業(夏頃) | ★アジア・アジアパラ 競技大会開催 (9~10月) |
| コンソーシアムの設立・運営 | | |
| プロジェクトの推進に必要な調査の実施 | | |
| スポーツ産業を支える人材育成の取組(講演会等の開催) | | |
| スポーツチーム等との連携共創事業(提案募集・選定・実証) | (実装に向けた支援) | |
| スポーツと他産業による地域課題解決共創モデル事業実施 | モデル事業実施 | モデル事業実施 |

2024年度の活動スケジュール (想定)

| マイルストーン | | 2024年 | | | | | | | | | | 2025年 | | |
|-------------------|----------------------|-------------------------------|--|---------------|---|-----|---|----|---|---------------|---|---|---------------|--|
| | | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | |
| 革新事業創造戦略会議 | | | | 2024年度 第1回 | | | | | | 2024年度 第2回 | | | 2024年度 第3回 | |
| 主なアジェンダ | | | <ul style="list-style-type: none"> 優れた提案 (補助金)の選定 | | | | | | <ul style="list-style-type: none"> 優れた提案 (官民連携)の選定 | | | <ul style="list-style-type: none"> 2024年度の活動 の振り返り 2025年度のスケ ジュール | | |
| プラットフォームの管理・改修・運営 | | | | | | | | | | | | | | |
| ア | 運営 | アイデア・シーズの募集、マッチング | | | | | | | | | | | | |
| イベントの開催 | | | | | | | | | | | | | | |
| ア | プラットフォームの活性化に向けたイベント | | | | | 第4回 | | | 第5回 | | | 第6回 | | |
| 戦略会議で採択した革新事業 | | | | | | | | | | | | | | |
| ア | あいちモビリティイノベーションPJ | ローンチモデル実現に向けた体制構築・環境整備等 | | | | | | | | | | | | |
| | | 次世代モビリティの基幹産業化に向けた取組の推進 | | | | | | | | | | | | |
| | | 各種イベント出展等を通じた普及啓発 | | | | | | | | | | | | |
| イ | あいちスポーツイノベーションPJ | コンソーシアムの設立・運営 / コンソーシアムの設立・運営 | | | | | | | | | | | | |
| | | スポーツ産業を支える人材育成の取組 (講演会等の開催) | | | | | | | | | | | | |
| | | スポーツチーム等との連携共創事業 (提案募集・選定・実証) | | | | | | | | | | | | |
| | | スポーツと他産業による地域課題解決共創モデル事業実施 | | | | | | | | | | | | |
| ウ | 革新事業創造事業費補助金 | 広報・PR 説明会開催 | 採択 | 執行 | | | | | | | | | 12 | |